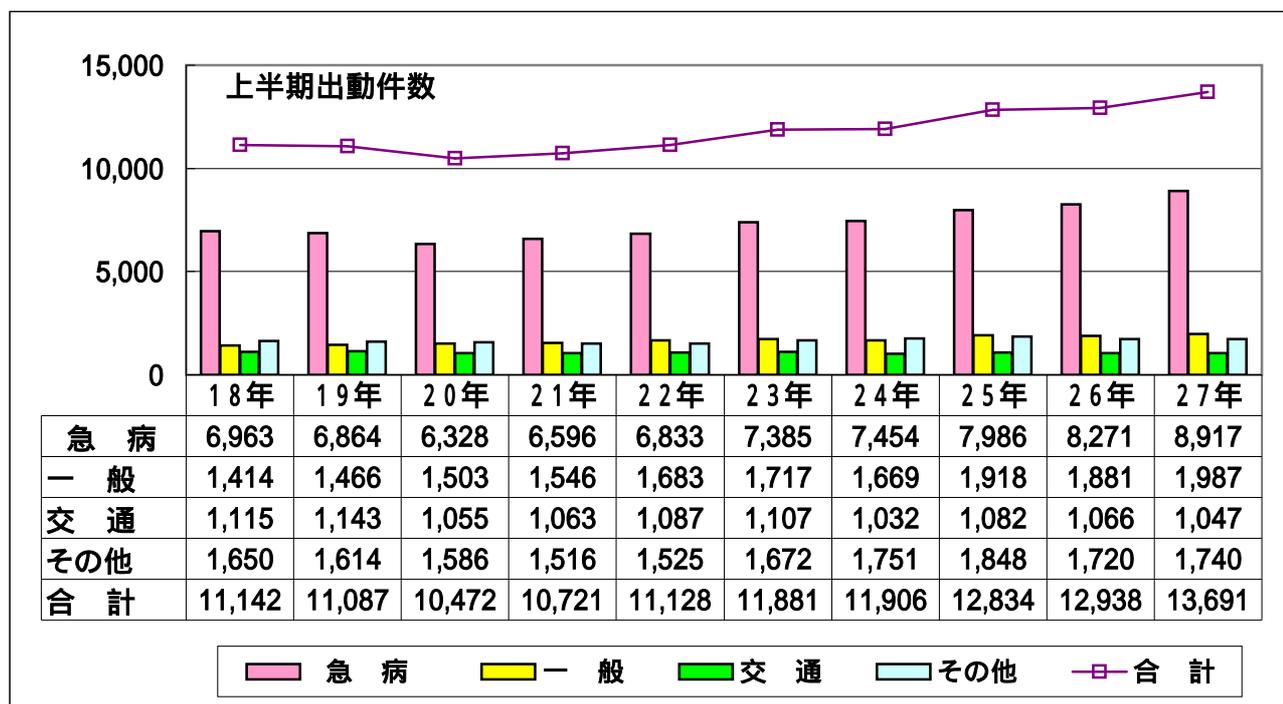


平成27年上半年期救急概要

平成27年上半年期における救急出動件数は、13,691件（前年12,938件）で753件（5.8%）の増加となり、搬送人員は、11,681人（前年10,998件）で683人（6.2%）の増加となっています。1日平均は75.6件（前年71.5件）であり、約19分に1件の割合で救急隊が出動したことになります。

過去10年間の上半期救急出動件数の推移

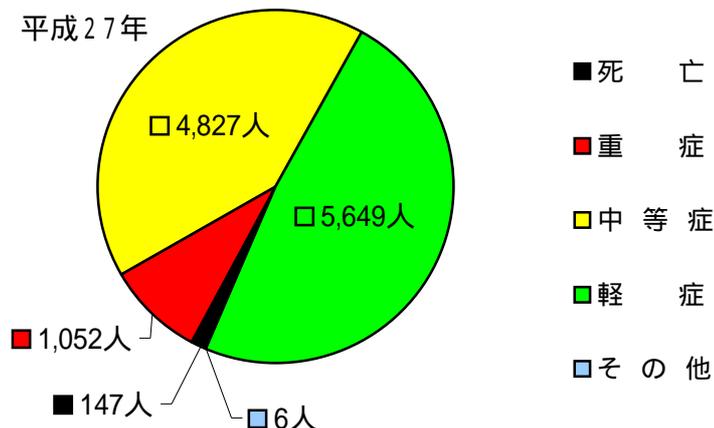
過去10年間の上半期救急出動件数をみると、平成18年から減少傾向にありましたが、平成21年から再び増加となり、平成27年は過去最高の出動件数となりました。



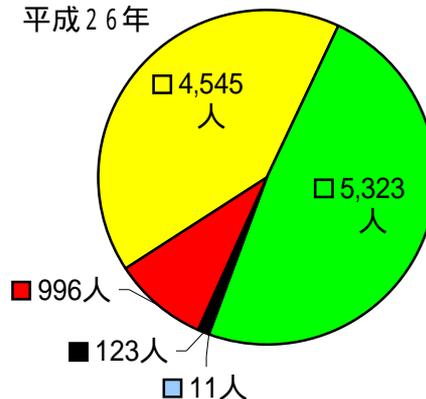
程度別

程度別をみると、軽症5,649人（前年5,323人）で326人（6.1%）の増加、中等症4,827人（前年4,545人）で282人（6.2%）の増加、重症1,052人（前年996人）で56人（5.6%）の増加、死亡147人（前年123人）で24人（19.5%）の増加となっています。

平成27年



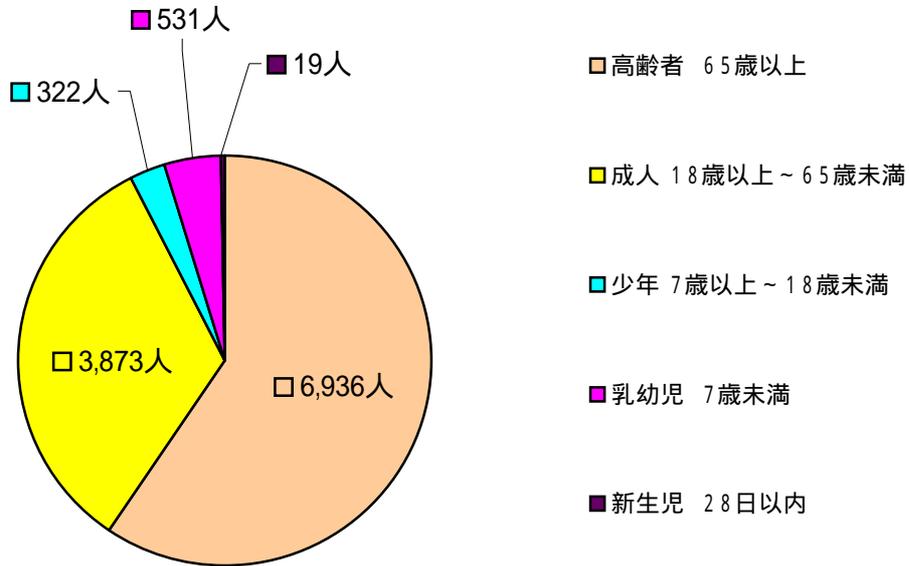
平成26年



年齢区分別

年齢区分別をみると、高齢者が6,936人で最も多く、全体の59.4%を占め、以下、成人、乳幼児、少年、新生児の順になっています。

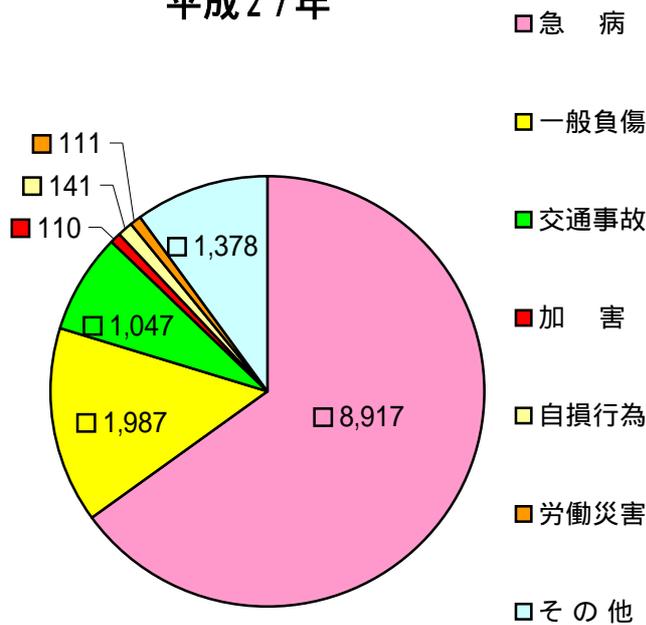
平成27年



事故種別

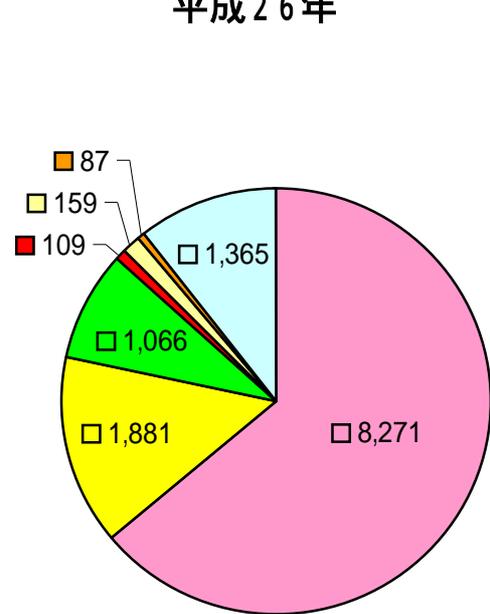
事故種別をみると、急病が最も多く全体の65.1%を占め、以下、一般負傷、交通事故の順になっています。

平成27年



(件)

平成26年



(件)

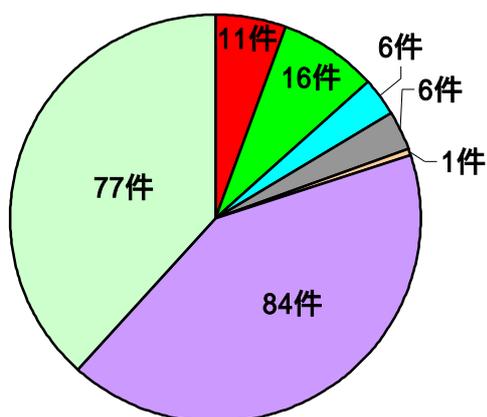
平成27年上半期救助概要

本市の救助体制は、高度救助隊1隊、特別救助隊1隊、署救助隊2隊、水難救助隊1隊で計5隊の救助隊を配置しています。

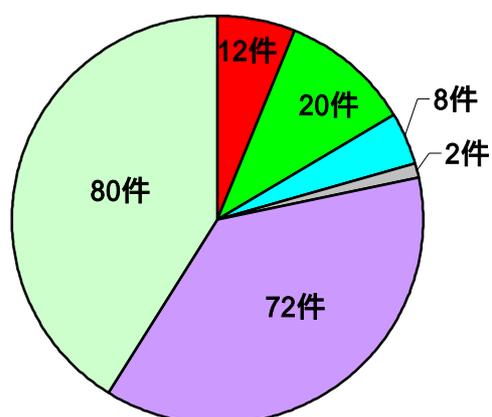
救助工作車は2台を有し、市域の南部に1台、北部に1台を配置し、あらゆる災害における救助体制の拡充、強化を図っています。

平成27年上半期の出動件数は201件（前年194件）で、出動隊数は434隊（前年418隊）となっており、種別では「建物等の事故」が最も多くなっています。

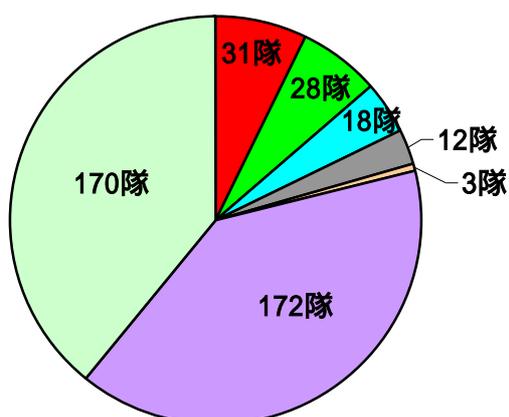
平成27年救助出動件数



平成26年救助出動件数



平成27年救助出動隊数



平成26年救助出動隊数

